

**区分：Ⅲ**

場所	4号機	
件名	タービン建屋(管理区域)における潤滑油の漏れについて	
不適合の概要	<p>(事象の発生状況) 平成 22 年 5 月 26 日午前 10 時 55 分頃、定期検査中の 4 号機において、タービン建屋地下 2 階 (管理区域) で、主タービンの潤滑油を冷却するための油冷却器点検のため、油冷却器を引き上げたところ、内部に残っていた油が、あらかじめ設置していた油受け容器を超えて床面養生シート上に漏れ出しました。 床面養生シート上に漏れた油は約 23 リットルでした。</p> <p>(安全性、外部への影響) 漏れた油には放射性物質は含まれておらず、本事象による外部への放射能の影響はありません。</p>	
安全上の重要度／損傷の程度	<p>&lt;安全上の重要度&gt; 安全上重要な機器等 / その他設備</p>	<p>&lt;損傷の程度&gt; <input type="checkbox"/> 法令報告要 <input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要 <input type="checkbox"/> 調査・検討中</p>
対応状況	<p>床面に漏れた潤滑油については、拭き取りによる清掃を実施しました。 床面に潤滑油が漏れた原因は、点検のために取り外した油冷却器の残油が想定以上であったために、床面養生シート上に漏れたものと推定しております。</p> <p>今後、原因究明と再発防止策を検討いたします。</p>	

# 4号機タービン建屋（管理区域）における潤滑油漏れについて 事象概要図

